

# 十日町新聞

発行所 十日町新聞社  
新潟県十日町市北新田第3  
TEL 025-752-3118代  
FAX 025-757-2246  
郵便番号 948-0041  
発行日毎月 5.10.15.20.25.30  
振替口座 00640-8-3317

## 支援の輪広がり出荷式

### 「あんしんペーパーをキリンビールに

を持つまでに回復した。  
しかし、販売先が見つからないと能力はあっても生産できず、同所の目的である身障者雇用の増加は望めない。  
その状況をキリンビール愛好家の十日町市民の

市内高田町三丁目西の障害者小規模作業所「ワークセンターあんしん」(種口功所長・通所者十八人)が製造するトイレレットペーパーがキリンビールに納入されることが決まり十三日、キリンビールの和田猛新潟統括支社長らが同作業所を訪れ初出荷式が行われた。  
NPO法人「支援センターあんしん」(本田欣二郎会長)が運営する同作業所は、中越大地震による被害で一時は再建断念の危機を迎えたが、その報道を見た全国の企業から様々な支援や受注を受け、現在は主力商品であるトイレレットペーパーも震災前の五倍の生産力



初出荷式で握手する本田会長と和田統括支社長(左)

集い、キリンニューハークルの創設メンバーの一人から聞いた和田支社長が、十日町雪まつり協賛でも縁が深い同市にある作業所と、自らの前任地である同社首都圏地区本部(東京、社員数約五百人)との橋渡しをして実現した。同本部では年間約一万二千個のトイレレットペーパーを使用しており、当面はそのうちの三分の一、約四千個を震災支援を兼ねて発注した。  
この日は、同作業所二階の仕上げ室で初出荷分のダンボール十箱(千個)を前に受け渡し式が行われた。  
同式で本田会長は「生産能力が上がると販売が重要になる。今年四月で三年半になり、障害者が社会に出て健常者と共に生活するノーマライゼーションを進めている。新しい仕事を増やし少しでも雇用障害者を増やしたいと願っている。できれ

ば二十人以上を雇用できるようにになりたい。キリンビールの大口安定受注は大きな力になる。もっと購入先を増やし障害者の社会復帰を進めたい」と挨拶していた。  
キリンビールが実施している「元気発信にいがた」キャンペーンのスタンプを押した初出荷ボックス前で和田支社長は、「できる範囲で協力し元気の種を育てていきたいと願っている」と本田会長と堅い握手を交わした。  
現在、同作業所では年間契約の全国の個人や企業に発送している。地元地域では配送ボランティアが直接家庭まで配達するシステム(年六十個・二千四百円から)となっており、利用を呼びかけている。詳しくはワークセンターあんしん(電話〇二五七五七一一)へ。